たんぽぽだより

令和8年11月号　　No.136
砂川市病児・病後児保育施設
Tel　　0125-54-2278

秋から冬へとバトンタッチをする季節です。暦の上では立冬、今年もあっという間に冬を迎えようとしています。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、手洗いをしっかり行い、健康管理には十分に気をつけていきたいですね。先月は、急性上気道炎、中耳炎などでの利用がありました。



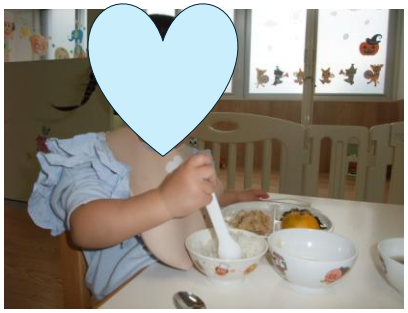












おなかのかぜに注意しましょう

おう吐　下痢

急なおう吐や激しい下痢を起こすノロウイルスは、吐いた物（おう吐物）などから感染します。感染力がとても強いので、おう吐物が残っていると、乾いて飛び散り、感染が広がることもあります。おう吐物はきれいに除去し、塩素系消毒液でしっかり消毒しましょう。



冬場に多い お う吐・下痢

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、おう吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症になると危険です。子どもの様子を見ながら水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア



吐き気が治まったら、子ども用イオン飲料やお茶、スープなど、飲める物を少量ずつ飲ませる



おしりはこすらずにお湯で洗い、タオルで軽く押さえて水分をふき取る

おう吐後に……

すぐに水を飲ませないで

吐いた後、のどが渇いたからといって、水などをたくさん飲ませると、かえって吐きやすくなるので気をつけて。

❶ うがいをして口の中を洗い流します。





❷ 30分ほど様子を見ます。



❸ 吐き気が治まったら、スプーンで子ども用イオン飲料やお茶などを少しずつ。

※衣類の返却について　嘔吐、下痢で汚れてしまった衣類は、感染拡大を防ぐため、**洗わずに密閉した状態**でそのままお返しいたします。ご家庭での消毒・洗濯のご協力をお願いいたします。